

消 防 統 計

令 和 3 年

西尾市消防本部

火災統計

目 次

1	令和3年 火災概要	1
2	令和3年 火災概況	2
3	出火件数と出火率	
(1)	火災種別出火件数の構成割合	3
(2)	月別火災発生状況	3
(3)	出火率・出火件数及び人口の増加率	4
(4)	地区別出火件数の推移	4
(5)	覚知方法別出火件数	5
4	損害額	
(1)	損害額の推移	5
(2)	火災種別損害額	6
5	出火原因	
	出火原因別出火件数	6
6	その他	
(1)	時間帯別火災発生状況	7
(2)	曜日別火災発生状況	8
(3)	火災による死傷者の推移	8
(4)	火元用途別建物火災の損害状況	8
(5)	建物火災の損害額及び焼損床面積の段階別出火件数	9
(6)	火災種別出火件数の推移	9
(7)	初期消火器具等の使用状況	9
(8)	主な出火原因の推移	10

1 令和3年 火災概要

(1) 出火件数

令和3年中における出火件数は70件で、前年の51件と比べ19件増加した。

出火件数を月別にみると、2月が14件（全体の20.0%）と最も多く、次いで4月が10件（同14.3%）、12月が7件（同10.0%）、1月、3月及び6月が各6件（同各8.6%）、5月及び11月が各5件（同各7.1%）、10月が4件（同5.7%）、8月が3件（同4.3%）、7月及び9月が各2件（同各2.9%）の順であった。

さらに、出火件数を地区別にみると、「西尾地区」及び「平坂地区」が各15件（全体の各21.4%）で最も多く発生し、次いで「吉良地区」が12件（同17.1%）、「一色地区」が8件（同11.4%）、「幡豆地区」が7件（同10.0%）、「福地地区」が5件（同7.1%）、「三和地区」が3件（同4.3%）、「室場地区」及び「米津地区」が各2件（同各2.9%）、「寺津地区」が1件（同1.4%）の順であった。

(2) 死傷者

火災による死者は2人、負傷者は4人であった。

(3) 出火原因

主な出火原因を原因別にみると、「放火・放火の疑い」が8件（全体の11.4%）で最も多く、次いで、「たき火」が7件（同10.0%）、「ストーブ」が4件（同5.7%）、「たばこ」及び「排気管」が各3件（同各4.3%）、「こんろ」、「火遊び」及び「電気機器」が各2件（同各2.9%）、「焼却炉」及び「マッチ・ライター」が各1件（同各1.4%）であった。

- 1 各割合は、表示単位未満を四捨五入している。また、端数調整をしていないため、合計が100パーセントとならない場合がある。
- 2 速報値としての公表であり、精査の結果、数値を修正する可能性がある。
- 3 本資料のうち、令和2年以前の数値は確定値となる。

2 令和3年 火災概況

区 分	単位	令和3年 (A)	令和2年 (B)	増減数 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)×100 (%)
出 火 件 数	件	70	51	19	37.3
建 物		41	29	12	41.4
林 野		1		1	皆増
車 両		7	2	5	250.0
船 舶		1		1	皆増
航空機					
その他		20	20		
焼 損 棟 数	棟	53	32	21	65.6
全 焼		14	2	12	600.0
半 焼		3	2	1	50.0
部分焼		14	11	3	27.3
ぼ や		22	17	5	29.4
建物焼損床面積	m ²	3,030	960	2,070	215.6
建物焼損表面積	m ²	193	15	178	1,186.7
林野焼損面積	a	1		1	皆増
死 者	人	2	1	2	200.0
負 傷 者	人	4	8	△ 4	△ 50.0
り 災 世 帯 数	世帯	25	18	7	38.9
全 損		6	6		
半 損		4	1	3	300.0
小 損		15	11	4	36.4
り 災 人 員	人	72	51	21	41.2
損 害 額	千円	270,463	695,053	△ 424,590	△ 61.1
建 物		269,569	694,460	△ 424,891	△ 61.2
林 野					
車 両		869	493	376	76.3
船 舶		21		21	皆増
航空機					
その他		4	100	△ 96	△ 96.0
出 火 率		4.1	3.0	1.1	—

1 「全焼」とは、建物(収容物を除く。)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のものをいう。

2 「半焼」とは、建物(〃)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。

3 「部分焼」とは、建物(〃)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものでぼやに該当しないものをいう。

4 「ぼや」とは、建物(〃)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり焼損床面積が1㎡未満のもの又は収容物のみ焼損したものをいう。

5 「全損」とは、建物(収容物を含む。)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のものをいう。

6 「半損」とは、建物(〃)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので全損に該当しないものをいう。

7 「小損」とは、建物(〃)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものをいう。

8 出火率は、人口1万人に対する出火件数をいう。

3 出火件数と出火率

(1)火災種別出火件数の構成割合

区分	年	令和3年(%)	令和2年(%)
建 物 火 災		58.6	56.9
林 野 火 災		1.4	
車 両 火 災		10.0	3.9
船 舶 火 災		1.4	
航 空 機 火 災			
そ の 他 火 災		28.6	39.2

(2)月別火災発生状況

月	件 計	火 災 種 別					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
1月	6 (8.6%)	4					2
2月	14 (20.0%)	5	1	1			7
3月	6 (8.6%)	6					
4月	10 (14.3%)	6			1		3
5月	5 (7.1%)	3					2
6月	6 (8.6%)	3		1			2
7月	2 (2.9%)	1		1			
8月	3 (4.3%)			2			1
9月	2 (2.9%)	2					
10月	4 (5.7%)	1		2			1
11月	5 (7.1%)	4					1
12月	7 (10.0%)	6					1

※ ()内は令和3年火災件数70件に対する割合(%)をいう。

(3) 出火率・出火件数及び人口の増加率

区分 \ 年	令和3年	平成29年	増加率(%)
出火率	4.1	4.4	△ 0.3 ポイント
出火件数(件)	70	75	△ 6.7
うち建物火災	41	38	7.9
人口(人)	170,972	171,884	△ 0.5

※ 人口は12月1日現在とする。

(4) 地区別出火件数の推移

地区 \ 年	平成29年	平成30年	平成31年 (令和元年)	令和2年	令和3年
西尾地区	11	14	21	10	15 (21.4%)
平坂地区	19	5	7	12	15 (21.4%)
寺津地区	2	4	5		1 (1.4%)
福地地区	5	4	6	2	5 (7.1%)
室場地区	5	2	1	2	2 (2.9%)
三和地区	6	10	4	3	3 (4.3%)
米津地区	1	1		1	2 (2.9%)
一色地区	12	5	4	10	8 (11.4%)
吉良地区	7	10	7	5	12 (17.1%)
幡豆地区	7	5	6	6	7 (10.0%)
計	75	60	61	51	70

※ ()内は令和3年火災件数70件に対する割合(%)をいう。

(5) 覚知方法別出火件数

火災報知専用電話(NTT加入)	3 件	4.3 %
火災報知専用電話(NTT加入除く)	7 件	10.0 %
火災報知専用電話(携帯)	42 件	60.0 %
加入電話(固定)	4 件	5.7 %
加入電話(携帯)	2 件	2.9 %
駆け付け通報	件	%
事後聞知	11 件	15.7 %
その他	1 件	1.4 %

※ 火災報知専用電話とは、通報者等が行う火災や救急等に関する緊急通報を、消防機関が受信するための専用電話をいう。

4 損害額

(1) 損害額の推移

区分	年	平成29年	平成30年	平成31年 (令和元年)	令和2年	令和3年
損害額(千円)		52,019	102,920	95,666	695,053	270,463
	指数	100	198	184	1336	520
1件当たり損害額(千円)		694	1,715	1,568	13,628	3,864
	指数	100	247	226	1964	557
1ヶ月当り損害額(千円)		4,335	8,577	7,972	57,921	22,539
	指数	100	198	184	1336	520

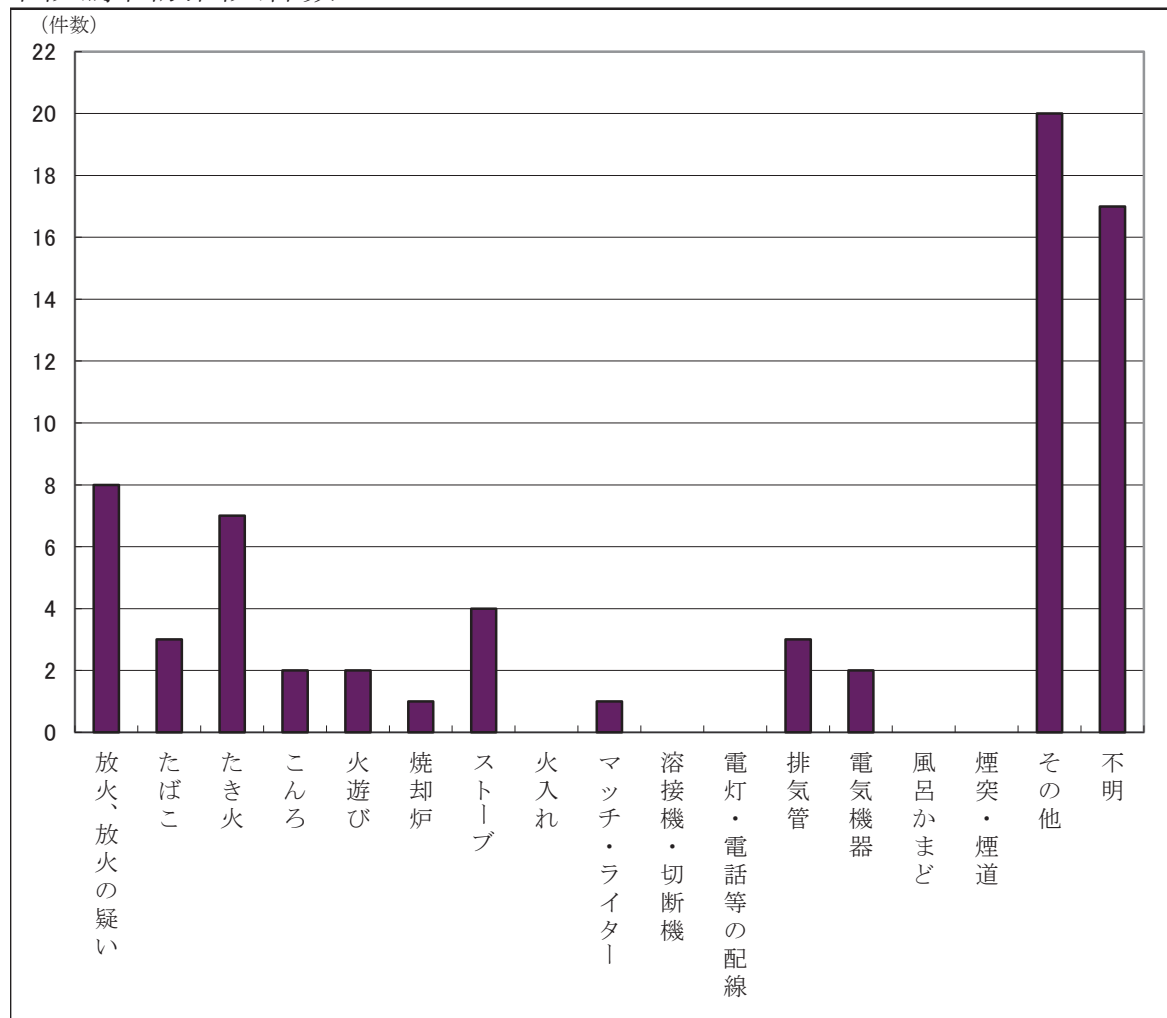
※ 指数については、平成29年の損害額を100とした比をいう。

(2)火災種別損害額

火災種別	区分	損害額 (千円)	割合 (%)	1件当りの損害額 (千円)
建物火災		269,569	99.7	6,575
林野火災				
車両火災		869	0.3	124
船舶火災		21	0.0	21
航空機火災				
その他火災		4	0.0	0
計		270,463	100	平均 3,864

5 出火原因

出火原因別出火件数



6 その他

(1) 時間帯別火災発生状況

種別 時間	計	火 災 件 数					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
	70	41	1	7	1		20
0～1	2	2					
1～2	1	1					
2～3	1			1			
3～4	1						1
4～5	1						1
5～6	1	1					
6～7	3	3					
7～8	2	2					
8～9	2			1			1
9～10							
10～11	6	6					
11～12	4	3	1				
12～13	5	2			1		2
13～14	1			1			
14～15	5	3		1			1
15～16	8	4		1			3
16～17	6	4					2
17～18	3	1					2
18～19	3	2					1
19～20	6	1		1			4
20～21	4	3		1			
21～22	1	1					
22～23	1						1
23～24	1	1					
不 明	2	1					1

(2) 曜日別火災発生状況

種別 曜日別	計	火 災 件 数					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
70	41	1	7	1		20	
日曜日	7	4		1		2	
月曜日	13	6		2	1	4	
火曜日	9	3		2		4	
水曜日	12	10				2	
木曜日	16	11	1	2		2	
金曜日	7	2				5	
土曜日	5	5					
不明	1					1	

(3) 火災による死傷者の推移

年 区分	平成29年	平成30年	平成31年 (令和元年)	令和2年	令和3年
死者(人)		3	5	1	2
負傷者(人)	7	4	5	8	4

※ 死者には、火災により負傷した後、48時間以内に死亡した者を含む。

(4) 火元用途別建物火災の損害状況

用途別 区分	出 火 件 数			焼損床面積 (㎡)	損 害 額 (千円)
	令和3年	令和2年	増減率(%)		
住 宅 (併用含む)	14	13	7.7	460	16,866
共同住宅	2	2	0.0	5	3,769
工場・作業場	8	10	△ 20.0	69	12,414
倉 庫	6	3	100.0	334	8,705
診療所	1		皆増	199	21,238
飲食店	1		皆増	22	6,878
その他	9	1	800.0	1,559	181,749
計	41	29	41.4	2,648	251,619

1 火元用途とは、消防法施行令別表第一による用途別の区分をいう。

2 損害額は、火元建物の損害額であり、類焼による損害額は含まず。

(5) 建物火災の損害額及び焼損床面積の段階別出火件数

損害額(千円)	出火件数 (件)	焼損床面積(m ²)	出火件数 (件)
1未満	6	1未満	21
1～10未満	4	1～20未満	5
10～100未満	4	20～40未満	2
100～500未満	5	40～60未満	1
500～1,000未満	2	60～80未満	1
1,000～5,000未満	13	80～100未満	2
5,000～10,000未満	4	100～200未満	7
10,000以上	3	200以上	2
計	41	計	41

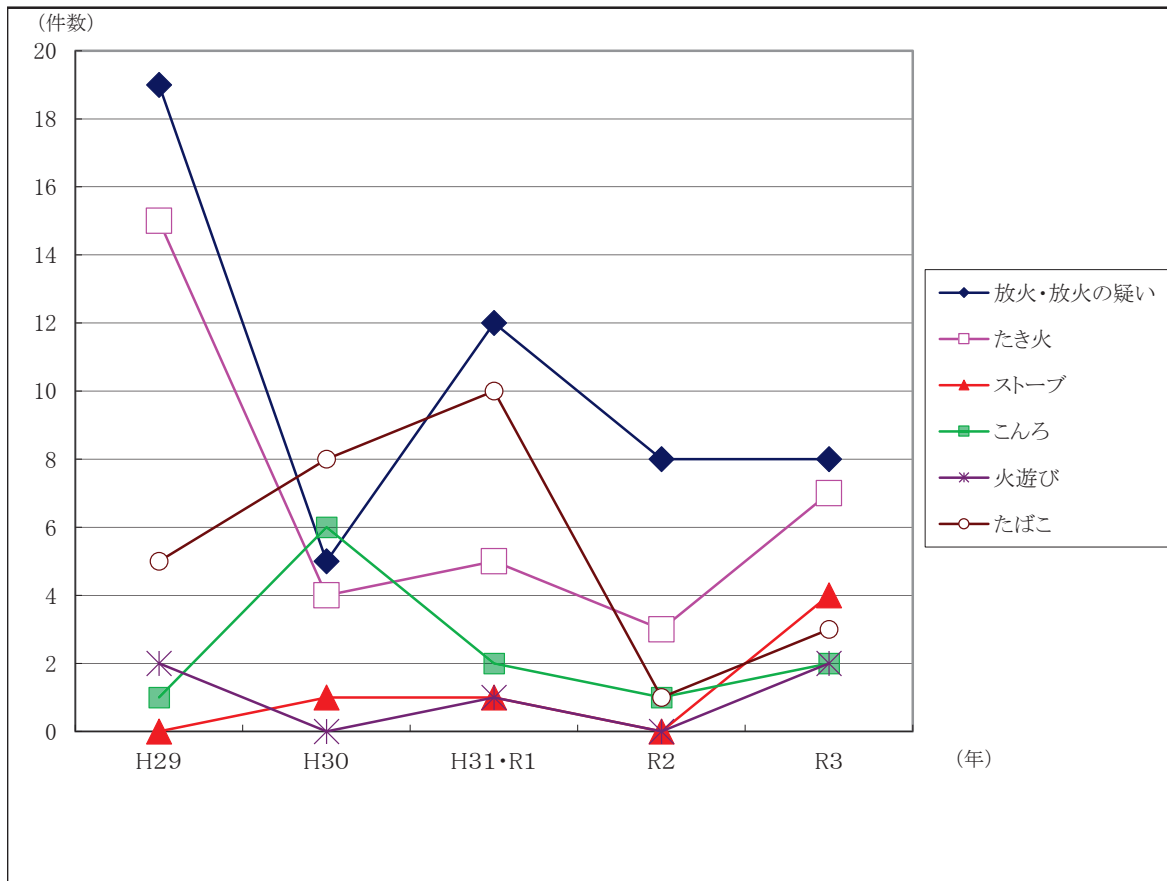
(6) 火災種別出火件数の推移

区分 年別	計	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
平成29年	75	38	3	4			30
平成30年	60	35	1	3	1		20
平成31年 (令和元年)	61	37	2	3			19
令和2年	51	29		2			20
令和3年	70	41	1	7	1		20

(7) 初期消火器具等の使用状況

区分	消火器	簡易消火用具 水バケツ等	水道、浴槽、 汲み置き等の 水をかけた	寝具、衣類 等をかけた	もみ消した	その他	初期消火なし
使用状況	17	1	15	1	3	7	26
奏効件数	6	1	7		3	3	

(8)主な出火原因の推移



救急統計

目 次

1 令和3年 救急業務の概要	-----	1
2 救急出動件数及び搬送人員	-----	2
3 医療機関別搬送人員	-----	3
4 傷病程度別搬送人員	-----	3
5 署所別救急出動件数	-----	4
6 地区別救急出動件数及び搬送人員	-----	4
7 現場到着所要時間別出動件数	-----	5
8 収容所要時間別搬送人員	-----	5
9 年齢・性別搬送人員	-----	6
10 時間別救急出動状況	-----	6
11 救急法講習会実施状況	-----	7
12 普通救命講習会実施状況	-----	7
13 出動件数の推移	-----	8

1 令和3年 救急業務の概要

(1) 出動件数

令和3年中における救急出動件数は6,641件で、前年の6,260件と比べ381件増加した。

救急出動件数を月別にみると、7月が639件(全体の9.6%)と最も多く、次いで8月の628件(同9.5%)、12月の589件(同8.9%)、11月の562件(同8.5%)、10月の558件(同8.4%)、3月の556件(同8.4%)、9月の555件(同8.4%)、5月の554件(同8.3%)、1月の533件(同8.0%)、6月の496件(同7.5%)、4月の489件(同7.4%)、2月の482件(同7.3%)の順であった。

さらに、救急出動件数を地区別にみると、「西尾地区」2,255件(34.0%)、「一色地区」891件(13.4%)、「吉良地区」865件(13.0%)、「平坂地区」833件(12.5%)、「幡豆地区」450件(6.8%)、「三和地区」383件(5.8%)、「福地地区」367件(5.5%)、「米津地区」245件(3.7%)、「寺津地区」234件(3.5%)、「室場地区」115件(1.7%)、「市外」3件(0.0%)の順であった。

(2) 事故種別

事故種別をみると、「急病」が4,564件(全体の68.7%)と最も多く、次いで「一般負傷」1,003件(同15.1%)、「その他」498件(同7.5%)、「交通事故」417件(同6.3%)、「労働災害」53件(同0.8%)、「自損行為」52件(同0.8%)、「火災」15件(同0.2%)、「運動競技」14件(同0.2%)、「加害」13件(同0.2%)、「水難事故」12件(同0.2%)、「自然災害」0件(同0.0%)の順であった。

(3) 搬送人員

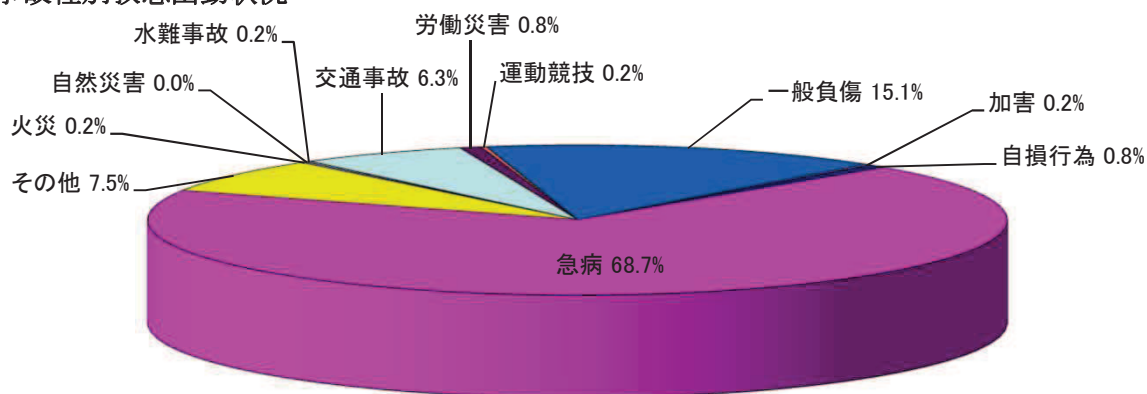
搬送人員は6,302人で、前年の5,913人と比べ389人増加した。

※ 各割合は、表示単位未満を四捨五入している。また、端数調整をしていないため、合計が100パーセントとならない場合がある。

2 救急出動件数及び搬送人員

月別	区分	合計	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
			災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	他
1	出動件数	533	2			28	2		78	2	6	372	43
	搬送人員	491				29	2		68	1	5	343	43
2	出動件数	482			1	25	2	2	73		6	335	38
	搬送人員	455				24	2	2	70		4	315	38
3	出動件数	556	3			61	6		86	4	3	353	40
	搬送人員	523	1			62	6		83	3	3	325	40
4	出動件数	489	2		1	34	7	4	79	1	3	322	36
	搬送人員	469			1	38	7	4	75	1	3	305	35
5	出動件数	554	2		2	30	5	2	74	2	7	378	52
	搬送人員	532			1	34	5	2	72	1	6	360	51
6	出動件数	496	1		1	30	2		72	1	4	350	35
	搬送人員	467				30	2		67	1	3	329	35
7	出動件数	639			4	47	4	2	88		6	444	44
	搬送人員	607			2	48	4	2	80		6	423	42
8	出動件数	628				20	2	3	91		6	458	48
	搬送人員	601				19	2	3	89		5	436	47
9	出動件数	555			1	30	4		81	1	2	394	42
	搬送人員	530				30	4		78	1	2	373	42
10	出動件数	558	1		2	39	6		86		2	372	50
	搬送人員	531	1		1	44	6		81		2	347	49
11	出動件数	562	2			35	7		100	1	5	379	33
	搬送人員	538	2			31	7		99	1	4	361	33
12	出動件数	589	2			38	6	1	95	1	2	407	37
	搬送人員	558				38	6	1	95	1	1	380	36
累計	出動件数	6,641	15	0	12	417	53	14	1,003	13	52	4,564	498
	搬送人員	6,302	4	0	5	427	53	14	957	10	44	4,297	491

事故種別救急出動状況



3 医療機関別搬送人員

医療機関		事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他	合計		
		急病	交通事故							
救急告示医療機関	国立			3			1		4	
	公立			2,776	279	765	282		4,102	
	公的			693	47	64	221		1,025	
	私的	病院			804	101	123	113		1,141
		診療所								
	計				4,276	427	952	617		6,272
その他の医療機関	国立									
	公立									
	公的									
	私的	病院			7		2	4		13
		診療所			14		3			17
	計				21	0	5	4		30
計	国立			3			1		4	
	公立			2,776	279	765	282		4,102	
	公的			693	47	64	221		1,025	
	私的	病院			811	101	125	117		1,154
		診療所			14		3			17
	計				4,297	427	957	621		6,302
その他の場所(歯科医等)										
合計				4,297	427	957	621		6,302	

4 傷病程度別搬送人員

種別	程度		重症		中等症		軽症		その他		小計	
	死亡	性	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
火災				2		2					2	2
自然災害											0	0
水難事故	2						3				5	0
交通	2		7	4	57	50	165	142			231	196
労働災害	1		2		29	1	18	2			50	3
運動競技					3		10	1			13	1
一般負傷	2	4	18	19	124	236	300	254			444	513
加害	1				1	1	4	3			6	4
自損行為	6	6	4	1	3	5	4	15			17	27
急病	69	47	108	90	1,076	911	1,024	972			2,277	2,020
その他	5		18	21	223	207	7	9	1		254	237
小計	88	57	159	135	1,516	1,413	1,535	1,398	1	0	3,299	3,003
計			145		294		2,929		2,933	1		6,302

5 署所別救急出動件数

署所別	本署	北出張所	東出張所	西分署	一色分署	吉良分署	幡豆分署	合計
出動件数	1,755	901	597	1,103	921	835	529	6,641

6 地区別救急出動件数及び搬送人員

地区別	区分	事故種別 合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
西尾	出動件数	2,255	4			116	11	3	343	7	24	1,436	311
	搬送人員	2,125	1			120	11	3	318	5	19	1,339	309
平坂	出動件数	833	4		1	58	8	3	134	1	6	591	27
	搬送人員	779	3			58	8	3	133	1	5	544	24
寺津	出動件数	234				20		1	47			162	4
	搬送人員	226				21		1	46			154	4
福地	出動件数	367			1	42	3		55	1	4	260	1
	搬送人員	348				40	3		51	1	4	248	1
室場	出動件数	115				9	1		21	2		82	
	搬送人員	107				8	1		19	2		77	
三和	出動件数	383	2			23	5	5	31		2	283	32
	搬送人員	370				22	5	5	30		2	274	32
米津	出動件数	245				17			30		4	189	5
	搬送人員	242				22			29		4	182	5
一色	出動件数	891	3		4	41	11		118	2	3	628	81
	搬送人員	845			4	43	11		113	1	3	590	80
吉良	出動件数	865	2		3	68	12		134		3	619	24
	搬送人員	824				70	12		128		2	588	24
幡豆	出動件数	450			3	22	2	2	88		6	314	13
	搬送人員	433			1	22	2	2	88		5	301	12
市外	出動件数	3				1			2				
	搬送人員	3				1			2				
合計	出動件数	6,641	15	0	12	417	53	14	1,003	13	52	4,564	498
	搬送人員	6,302	4	0	5	427	53	14	957	10	44	4,297	491

7 現場到着所要時間別出動件数

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
3分未満	25	3	6	6	40
3分以上5分未満	130	8	40	28	206
5分以上10分未満	2,954	240	644	445	4,283
10分以上20分未満	1,418	160	307	155	2,040
20分以上	37	6	6	23	72
合計	4,564	417	1,003	657	6,641

所要時間

最短(分)	1	1	1	1	1
最長(分)	92	54	27	75	92
平均(分)	8.8	9.3	8.5	8.8	8.8

8 収容所要時間別搬送人員

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
収容所要					
10分未満					0
内管外					0
10分以上20分未満	29	2	11	7	49
内管外					0
20分以上30分未満	858	71	214	122	1,265
内管外	54	4	15	33	106
30分以上60分未満	3,233	325	704	440	4,702
内管外	1,252	106	145	318	1,821
60分以上120分未満	174	29	28	49	280
内管外	134	19	17	43	213
120分以上	3			3	6
内管外	1			3	4
合計	4,297	427	957	621	6,302
内管外	1,441	129	177	397	2,144

9 年齢・性別搬送人員

年齢別	10歳未満	10歳以上	20歳以上	30歳以上	40歳以上	50歳以上	60歳以上	70歳以上	80歳以上	不明	合計
区分		20歳未満	30歳未満	40歳未満	50歳未満	60歳未満	70歳未満	80歳未満			
男	190	117	160	168	234	313	368	796	953		3,299
女	143	91	150	152	155	186	235	538	1,353		3,003
合計	333	208	310	320	389	499	603	1,334	2,306		6,302

10 時間別救急出動状況

事故種別 時間別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
											転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他	
0時～2時			2	5			27		2	202	8				246
2時～4時				4	1		21	2	1	191	3			3	226
4時～6時			1	7	1		31		5	227	3				275
6時～8時	2		1	45	5		77	1	12	348	5				496
8時～10時			2	55	11		143		2	632	63				908
10時～12時	3			52	8	3	129		4	502	99			1	801
12時～14時			1	54	6	4	132	1	6	476	120			1	801
14時～16時	1		3	47	10	4	121	1	3	451	64				705
16時～18時	4		1	64	5	1	113	1	7	414	66			1	677
18時～20時	1		1	49	3	2	97	1	4	431	36				625
20時～22時	4			27	1		79	2	1	385	11			1	511
22時～24時				8	2		33	4	5	305	12			1	370
合計	15	0	12	417	53	14	1,003	13	52	4,564	490			8	6,641

11 救急法講習会実施状況

実施対象	一般市民	市職員	事業所	消防団	各種団体	合計
件数	9		3		7	19
人員	233		31		63	327

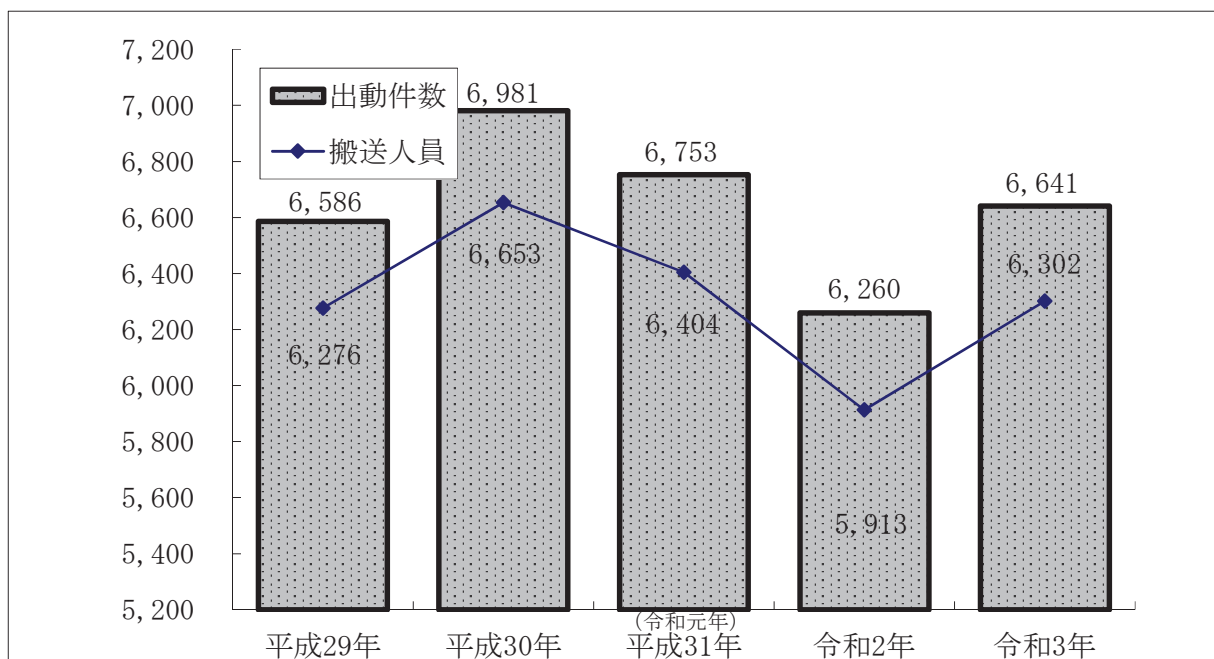
※本表は救命入門コースの実施件数・人員(一般市民・事業所 24件・236人)を含む。

12 普通救命講習会実施状況

実施対象 月	一般市民		市職員		事業所		消防団		各種団体		合計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
1月					2	20	1	5			3	25
2月												
3月	1	2			1	4					2	6
4月	1	10	1	2	1	5					3	17
5月												
6月	1	8			1	6					2	14
7月	3	22	1	5	6	49					10	76
8月	1	2			3	23					4	25
9月	1	37									1	37
10月	2	16	5	33							7	49
11月	1	8	5	34	4	30					10	72
12月	1	5	3	28	2	15	1	7			7	55
合計	12	110	15	102	20	152	2	12			49	376

13 出動件数の推移

種別	年				
	平成29年	平成30年	平成31年 (令和元年)	令和2年	令和3年
火災	9	8	15	11	15
自然災害	1	2			
水難事故	9	7	9	4	12
交通事故	530	563	496	429	417
労働災害	54	72	63	40	53
運動競技	33	27	22	9	14
一般負傷	967	940	953	931	1,003
加害	10	22	22	26	13
自損行為	42	46	64	52	52
急病	4,426	4,798	4,588	4,260	4,564
その他	505	496	521	498	498
合計	6,586	6,981	6,753	6,260	6,641
搬送人員	6,276	6,653	6,404	5,913	6,302



救助統計

目 次

1	令和3年 救助業務の概要	1
2	救助概況	2
3	事故別出動状況	3
4	発生場所別出動状況	4
5	発生場所別活動状況	4
6	発生場所別救助人員	5
7	地区別出動件数及び人員	5
8	月別救助出動状況	6
9	出動件数の推移	6

1 令和3年 救助業務の概要

(1) 出動件数

令和3年における救助出動件数は82件で、前年同期の35件と比べ47件増加した。

救助出動件数を月別にみると、7月が15件（全体の18.3%）と最も多く、次いで11月が11件（同13.4%）、3月が9件（同11.0%）、12月が8件（同9.8%）、4月、5月、6月、及び10月が各7件（同各8.5%）、8月が6件（同7.3%）、1月及び2月が各2件（同各2.4%）、9月が1件（同1.2%）であった。

さらに、救助出動件数を地区別にみると、「西尾地区」が18件（全体の22.0%）で最も多く、次いで「一色地区」及び「吉良地区」が各13件（同各15.9%）、「福地地区」の12件（同14.6%）、「平坂地区」及び「幡豆地区」の各9件（同各11.0%）、「三和地区」が5件（同6.1%）、「室場地区」が2件（同2.4%）、「寺津地区」が1件（同1.2%）の順であった。また、「米津地区」にあつては0件であった。

(2) 事故種別

事故種別をみると「交通事故」の30件（全体の36.6%）が最も多く、次いで「建物等による事故」が24件（同29.3%）、「その他の事故」が11件（同13.4%）、「水難事故」が9件（同11.0%）、「火災・建物」が4件（同4.9%）、「機械による事故」が3件（同3.7%）、「ガス・酸欠事故」が1件（同1.2%）であった。

(3) 救助人員

救助人員は58人で、事故種別でみると「交通事故」の21人（全体の36.2%）が最も多く、次いで「建物等による事故」の20人（同34.5%）、「水難事故」が12人（同20.7%）、「火災・建物」が2人（同3.5%）、「機械による事故」、「ガス・酸欠事故」及び「その他の事故」の各1人（同各1.7%）であった。

※ 各割合は、表示単位未満を四捨五入している。また、端数調整をしていないため、合計が100パーセントとならない場合がある。

2 救 助 概 況

区 分		単 位	令和3年 (A)	令和2年 (B)	増 減 数 (A) - (B)
出 動 件 数		件	82	35	47
火災	建 物		4	1	3
	建 物 以 外				0
交 通 事 故			30	13	17
水 難 事 故			9	3	6
風 水 害 等 自 然 災 害					0
機 械 に よ る 事 故			3	1	2
建 物 等 に よ る 事 故			24	12	12
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故			1	1	0
破 裂 事 故					0
そ の 他 の 事 故			11	4	7
出 動 人 員		人	1299	503	796
火災	建 物		192	36	156
	建 物 以 外				0
交 通 事 故			440	194	246
水 難 事 故			167	64	103
風 水 害 等 自 然 災 害					0
機 械 に よ る 事 故			44	13	31
建 物 等 に よ る 事 故			302	139	163
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故			14	10	4
破 裂 事 故					0
そ の 他 の 事 故			140	47	93
救 助 人 員		人	58	37	21
火災	建 物		2	1	1
	建 物 以 外				0
交 通 事 故			21	17	4
水 難 事 故			12	4	8
風 水 害 等 自 然 災 害					0
機 械 に よ る 事 故			1	1	0
建 物 等 に よ る 事 故			20	10	10
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故			1	1	0
破 裂 事 故					0
そ の 他 の 事 故			1	3	△ 2

救 助 出 動

3 事 故 別 出 動 状 況

区分 \ 事故種別		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	
		建 物	建 物 以 外										
出 動 件 数		4		30	9		3	24	1		11	82	
活 動 件 数		4		21	8		1	21	1		2	58	
救 助 人 員		2		21	12		1	20	1		1	58	
出 動 人 員		192		440	167		44	302	14		140	1299	
活 動 人 員		16		194	87		15	168	11		42	533	
出 動 車 両 等	救 助 工 作 車	2		31	6		3	24	1		7	74	
	は し ご 車												
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	13		4				3			1	21	
	化 学 車	2		7	6		1	3			1	20	
	タ ン ク 車	7		22	14		2	14	1		10	70	
	指 揮 車	5		31	8		3	22	1		6	76	
	救 急 車	4		39	8		3	23	1		11	89	
	船 舶												
	ヘ リ コ プ タ ー												
	そ の 他	8		1	27		1				8	45	
合 計		41		135	69		13	89	4		44	395	

※その他に消防団を含む。

4 発生場所別出動状況

発生場所		事故種別		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		火 建 物	災 建 物 以 外									
屋 内	住居	4						21	1		3	29
	その他の屋内						2	2				4
屋 外	道路			20							1	21
	水面			1	8						1	10
	山岳											
	その他の屋外			9	1		1	1			6	18
地下												
その他												
合計		4		30	9		3	24	1		11	82

5 発生場所別活動状況

発生場所		事故種別		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		火 建 物	災 建 物 以 外									
屋 内	住居	4						18	1		1	24
	その他の屋内							2				2
屋 外	道路			13								13
	水面			1	7							8
	山岳											
	その他の屋外			7	1		1	1			1	11
地下												
その他												
合計		4		21	8		1	21	1		2	58

6 発生場所別救助人員

発生場所		事故種別		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		火	災									
		建 物	建 物 以 外									
屋 内	住 居	2						17	1			20
	その他の屋内							2				2
屋 外	道 路			13								13
	水 面			1	9							10
	山 岳											
	その他の屋外			7	3		1	1			1	13
地 下												
そ の 他												
合 計		2		21	12		1	20	1		1	58

7 地区別出動件数及び人員

地区別	件 数	台 数	人 員
西尾地区	18	72	241
平坂地区	9	38	134
寺津地区	1	4	13
福地地区	12	51	168
室場地区	2	8	27
三和地区	5	18	58
米津地区			
一色地区	13	82	319
吉良地区	13	68	194
幡豆地区	9	54	145
管 外			
合 計	82	395	1299

8 月別救助出動状況

月 別	事故種別		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
	火	災									
	建 物	建 物 以 外									
1 月			1				1				2
2 月							2				2
3 月	1		2			1	3			2	9
4 月	1		2	1		1	1			1	7
5 月			1	2		1	2			1	7
6 月	1		1	1			3			1	7
7 月			8	3			3			1	15
8 月			2				1	1		2	6
9 月			1								1
10 月			2	2			1			2	7
11 月			6				4			1	11
12 月	1		4				3				8
合 計	4		30	9		3	24	1		11	82

9 出動件数の推移

年 別	事故種別		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
	火	災									
	建 物	建 物 以 外									
平成 29年			19	7		1	7	2		8	44
平成 30年	1		17	7		2	6			2	35
平成 31年 (令和 元年)	1		29	10		1	8	1		7	57
令和 2年	1		13	3		1	12	1		4	35
令和 3年	4		30	9		3	24	1		11	82